



東京都社会保険労務士会

千代田統括支部 会報

発行人 千代田統括支部長 味園 公一

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-1-5 第二中央ビル2階
社会保険労務士法人味園事務所内 ☎03(3556)7879
URL = <http://www.sr-ccs.com>



日比谷公園丸の内盆踊り大会

写真提供／一般社団法人千代田区観光協会

- 新年度を迎えて
- 平成30年度 事業計画
- 平成30年度 千代田統括支部活動日程予定表
- 平成30年度 千代田統括支部役員
- 統括支部会議・定例支部会議の開催報告
- 行政協力の現場紹介！ ①
ハローワーク飯田橋電子申請コーナー
千代田年金事務所お客様相談ブース
- 勤務等部会主催情報交流会を開催します
- 平成29年度 第10回研修会
- 平成30年度 第1回研修会
- 平成30年度 第2回研修会
- 横須賀軍港めぐり
- 政治連盟だより
- 新入会員を紹介します
- あとがき

新年度を迎えて



将来を見据えて

千代田統括支部
統括支部長 味園 公一

日頃の支部事業へのご協力に
感謝申し上げます。

法制定50周年の節目の年も、さらに強力に各種事業を推進してまいります。特に記念式典には皆で参加をし、盛り上げていきましょう。

今年度あらたに計画している事業は、「士業合同相談会」です。千代田区の後援を得て、当支部と千代田の行政書士、司法書士、公認会計士、税理士、弁護士が、区内事業所と区民に貢献をし、さらには業務に繋がる広報活動です。また士業間の交流を拡大・充実させ、未来に向けて相互に発展するよう協力体制を整備したいとも考えています。実現の際には、ぜひ積極参加をお願いします。

働き方改革など世の中の流れから、社労士に対する社会からの期待はますます高まっています。これに応えられる社労士であるために、将来を見据えて支部の事業を今一度振り返り、評価、改善が必要な時期であると考えます。皆さんのお知恵を拝借できると幸いです。よろしくお願いします。



6月からHPで情報発信開始

政治連盟
統括支部会長 橋本 敬司

支部会員の皆様こんにちは。

4月24日に開催いたしました支部政治連盟定期大会が終了し、新たな年度が始まりました。また6月8日の東京政連の定期大会においては、会費の改定による影響について、納入率は若干減少するも想定外の総選挙が実施されたにも関わらず財政の健全化が進み寄付金に依存しない体制が整いつつあることが報告されました。

更に皆様にご報告させていただくのは東京政連のHPが6月11日に完成し公開されたことです。以前から発信力の向上が入会・会費納入のカギであると考えておりましたので、これを契機に政治連盟の活動を広く伝えることができると期待しています。メニューには活動報告や選挙情報等が記載されており、東京都内の各種選挙における推薦状況・結果を閲覧することができます。リアルタイムでの更新はできませんが、今後は隣接都道府県単会の政治連盟との情報共有を目指すべく提言していきたいと考えます。



自分と顧客を繋げる線はどこにあるのか

開業部会
部会長 森 俊介

2020年からの事務手続きの完全電子申請化や労務管理処理のAI化等により、社労士の業務は大きく変わろうとしております。これからは、ただ漫然と受動的に事務手続きや賃金計算だけを主な業務としているようでは生き残ってはいけません。

「自分と顧客を繋げる線はどこにあるのか。」今年度は、これを絶えず考えながら前進する一年になりそうです。答えは一つではありません。それぞれの社労士がそれぞれの道を模索していかなければなりません。「他の社労士と同じで良い。」という時代は終わりました。従来の思想に囚われない、バランスの取れたセンスと、柔軟な思考が絶えず求められます。

そのような中で開業部会としては、今後も、皆様の飛躍に資することができるような実務情報を提供して行きたいと考えております。



社労士の真価が問われる年度

勤務等部会
部会長 浅香 博胡

昨年10月の勤務等部会アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果を基に受講証明書の取扱いを変更させていただきました。今年度の研修企画におきましても、皆さんのご意見を参考に進めて参る所存です。

既にご存知のとおり、本年12月には全国社会保険労務士会連合会主催による法制定50周年記念行事を控えております。当支部勤務等会員には、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、今年度は、正規と非正規の不合理的な待遇格差の解消や長時間労働の改善など雇用システムの大変革期となる働き方改革推進法の制定が見込まれます。そして社労士の真価が問われる年度でもあります。今後の皆様のご活躍を祈念申し上げます。引き続き、今年度も当支部事業への特段のご協力よろしくお願い申し上げます。

平成30年度 事業計画

(※会報では、要旨をまとめて掲載しています。詳細は、統括支部ホームページを併せてご覧ください。)

1 基本方針

- ◆東京会との連携を密にし、社会保険労務士法制定50周年事業をはじめ各種事業に参画する。会員に対しては、開業・法人会員と勤務等会員の間に隔たりがないように正確な情報を提供し、社会保険労務士としての地位向上及び職域拡大を目指す。
 - ◆会員による自発的・自主的な統括支部組織の運営を引き続き行うとともに、協力委員数を増加させ、組織の強化を目指す。
 - ◆会員の法律知識と実務能力の向上・充実を図るための研修会等を企画・運営し、会員の更なる資質の向上を目指す。
- 【社会貢献委員会の活発な活動とホームページの充実】**
- ◆社会貢献と社会保険労務士制度広報活動を推進するために、社会貢献委員会及び広報委員会の活動を活発にする。
 - ◆統括支部会報・統括支部ホームページ・メルマガの一層の活用を通じて、身近な情報、役立つ情報の提供を行うとともに会員の相互の意見交換の場とする。
 - ◆統括支部ホームページ及びメルマガを活用して、迅速かつ低廉な連絡を目指す。また、使用する資料を会員が各々ダウンロード可能とする研修会を増やすことを検討する。
- 【会員の活躍の場を提供】**
- ◆勤務等会員と開業会員（法人社員を含む）との

交流をさらに深め、会員の中から講師や原稿執筆にたけた者等、隠れた人材を発掘し、各々の得意分野で活躍できる機会の構築に努める。

【社会保険労務士の周知・広報活動】

- ◆関係行政機関等へは、協力することに加え、行政担当副支部長を中心に日常的に連絡を密にし、交流を深め、相互協力の下で社会保険労務士の存在をアピールしていく。
- ◆関係団体や他士業団体との情報交換や交流を進め、また、東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部とタイアップした活動の企画を目指す。
- ◆労働・社会保険無料街頭相談、区民相談、千代田区福祉まつりや学校教育への講師派遣などを通じて、広く国民に対して社会保険労務士を周知し、気軽に活用してもらうための広報活動を行う。

【会員の交流・意見交換等】

- ◆例会・研修会・福利厚生事業や同好会活動を支援し、会員相互の親睦、コミュニケーションのとれた健康的な会員交流を目指す。そこから次世代を担う人材を発掘し育成する。
- ◆顧問と執行部との意見交換会を実施し、顧問から事業運営に関して意見等を求める。
- ◆職業倫理の保持のための活動を、東京会と連携して実施する。

2 具体的な統括支部事業

【組織の強化対策事業】

- ◆統括支部例会を年10回程度開催。統括支部会議と定例支部会議を4月に開催する。また、正副支部長・委員長会議を年10回程度開催し、統括支部の運営について協議する。加えて、統括支部役員会議を年4回程度開催する。
- ◆統括支部行事への勤務等会員の参加率を高めるため、勤務等部会主催の研修会・情報交流（交換）会を開催し、会員相互の意識の向上を図る。
- ◆新規入会者オリエンテーションを年2回開催するとともに、各部会・委員会の協力委員に新規入会者を積極的に募集・採用する。特に、女性会員の登用・育成を図り、今後の統括支部活動の担い手になってもらう。
- ◆会員に対する情報伝達手段は統括支部ホームページ及びメルマガを原則とする。ホームページの利便性をさらに高め、全会員のメールアドレス登録を目指す。その他統括支部組織の充実強化に必要な事業を行う。

【資質の向上対策事業】

- ◆会員の資質や知識を向上させるための研修会を企画し、年10回程度開催するとともに、会員相互の知識と知恵の共有を図るため、事例研究等

を通して、真に実務に役立つ研修会を企画、実施する。

- ◆新規入会者の職業意識や倫理、統括支部活動に対する参加意識を高めるための研修会等を企画。
- ◆専門実務ノウハウ研修、個別労働関係紛争の防止又は対応にかかる法律知識の研修及びトラブル対応事例等の研修会を実施し実務知識と能力の向上を図る。
- ◆電子申請の増加を鑑み、IT委員会及び東京会の電子化推進員が中心となり、会員に対して、パソコン利用の習熟と電子申請業務ができる環境整備をサポートする。

【関係行政機関等との交流事業・社会貢献に関する事業】

- ◆千代田区から受託する指定管理業者等にかかる「労働環境モニタリング調査業務」につき積極的な協力を行い、千代田区及び区民に貢献する。
- ◆学校教育の現場において、労働・社会保障教育の講師派遣ができるように引き続き関係各所に働きかける。
- ◆行政書士会や司法書士会の千代田支部と街頭相談会や相互研修会等を行い、交流を深める。また、公認会計士、税理士その他の士業との交流につきアプローチを行う。

平成30年度 千代田統括支部活動日程予定表

月	例会・研修会等	広報活動／厚生行事等	統括支部会議等
4月		24日(火) 交歓懇親会	統括支部役員会議／統括支部会議／ 正副支部長・委員長会議
5月	15日(火) 研修会		正副支部長・委員長会議 (研修会同日、以下同じ)
6月	13日(水) 研修会		正副支部長・委員長会議
7月	11日(水) 研修会	会報発行 (夏号)	正副支部長・委員長会議
8月			
9月	5日(水) 研修会 情報交流会	新規入会者オリエンテーション 管外研修旅行(28日～29日)	正副支部長・委員長会議 統括支部顧問との意見交換会
10月	24日(水) 研修会	無料街頭相談会 会報発行 (秋号)	統括支部役員会議／正副支部長・ 委員長会議
11月	7日(水) 必須研修会	ボウリング大会	正副支部長・委員長会議
12月			正副支部長・委員長会議 (25日)
1月	23日(水) 新春研修会 賀詞交歓会	会報発行 (新年号)	正副支部長・委員長会議
2月	21日(木) 必須研修会	新規入会者オリエンテーション	正副支部長・委員長会議 統括支部役員会議
3月	26日(火) 研修会		統括支部会議／正副支部長・ 委員長会議
4月		会報発行 (春号) 24日(水) 交歓懇親会	統括支部役員会議／統括支部会議／ 正副支部長・委員長会議

【主な関係行政機関等への協力事業】

- ①千代田区役所：社会保険・労務相談員派遣（毎月第2火曜日）、年金課相談員派遣、労働環境モニタリング調査業務、福祉まつり相談員派遣（3月）等
- ②中央労働基準監督署：労働保険申告書受理・相談等臨時労働保険指導員派遣／労働保険新規加入事業場説明会講師派遣（2月）
- ③千代田年金事務所：年金特別アドバイザー推薦、算定相談コーナー相談員派遣
- ④その他：東京しごとセンター年金相談員派遣／東京会総合労働相談所相談員派遣／東京商工会議所千代田支部へ講師・相談員派遣

平成30年度 千代田統括支部役員（敬称略）

統括支部長兼支部長：味園 公一

副支部長	開業・法人社員	森 俊介（開業部会長／中央労基署担当）	委員会	総務委員長：朝比奈 睦明				
		橋本 敬司 (政治連盟統括支部会長／千代田区・社会貢献担当)		研修委員長：長森 信行				
		酒井 典子（飯田橋職安担当）		広報委員長：小高 東				
		石原 美由紀（千代田年金事務所担当）		厚生委員長：今泉 浩史				
	勤務等	浅香 博胡 (勤務等部会長／総務・研修担当)	監査	IT委員長：春原 繁				
		浅岡 純朗（広報・IT担当）		社会貢献委員長：小室 豊				
			顧問	恩田 和明 石澤 清貴				
				新堀 英行 仲野 三郎 相馬 誠一 金綱 久夫 柏木 弘文 半沢 公一 段下 正志				

平成30年 統括支部会議・定例支部会議の開催報告

平成30年4月24日(火)、一ツ橋の如水会館において、千代田統括支部会議・定例支部会議を開催しました。味園統括支部長の挨拶の後、議事に入り、平成29年度事業報告・収支決算報告、平成30年度事業計画案・収支予算案等が上程され、4議案すべて無事承認されました。続いて政治連盟定期統括支部大会を開催し、こちらも全ての議案が承認されました。大会終了後には、交歓懇親会が開催され、ご来賓の方々をお迎えして盛況のなか親睦を深めました。



行政協力の現場紹介！ ①

ハローワーク飯田橋 電子申請コーナー



電子申請アドバイザーとして
金光 由美子(開業)

電子申請アドバイザーとしてハローワーク飯田橋の窓口に着ることになり、早3年目となりました。東京労働局としても初めての試みということで、専門のマニュアルも無く、「窓口来訪の会社担当者様にe-govによる電子申請を案内し、質問等に答える」という漠然とした業務内容に途方に暮れるような思いを感じたことを覚えています。

現場で経験から学んでいくというスタイルの業務であり、いまだ試行錯誤の日々が続いていますが、お受けする質問の変化を感じています。当初は電子申請とはそもそもどういうものなのか？を説明することがほとんどでしたが、今は既に導入された企業様からの手続き内容への細かな問い合わせも多くなりました。

企業を個別訪問の上、電子申請について案内をする機会も多くありますが、企業規模や担当者によって電子申請の導入に対する温度差、質問の内容も千差万別です。

実践的な行政協力に携わることができることに感謝申し上げ、今後も企業・行政・社労士の橋渡しの一端を担えるよう、知識のみならず説明スキルをブラッシュアップしていきたいと思います。

千代田年金事務所 お客様相談ブース



感謝の言葉は大きな喜び
山田 理香(開業)

千代田年金事務所・お客様相談ブースに週2日入るようになって1年4か月が過ぎました。どんな相談内容にも対応することを求められます。これまでも金融機関等での年金相談をしてきていますが、その際に時々使った「それについては年金事務所でお尋ねください。」という言葉はここでは使えません。年金相談の最終地点です。それだけに「更にスキルアップしなければ！」という思いに駆られます。

そんな中、疑問と不安を抱えていらしたお客様が「よくわかった、来てよかった！」と晴れやかな顔で言ってくださったり、予期せぬ年金を受給するに至ったお客様からの感謝の言葉は大きな喜びとなります。一例を挙げますと、ある70代女性の方が複数の年金番号をお持ちでそれらを統合すると納付済期間が200月になりました。ただし1つの番号は名前・生年を偽ってらしたのでその変更届が必要となりました。この他、3号特例該当期間、昭和61年3月までの専業主婦のカラ期間、海外在住のカラ期間を合計すると300月以上となり、5年前まで遡及しての年金受給となりました。

今後もお客様お一人お一人に寄り添った相談が出来る相談員でありたいと思います。

勤務等部会主催

『情報交流会』を開催します！

勤務等部会では、9月5日(水)の研修会終了後に「情報交流会」を開催します。例年、年に1回開催していますが、この会の参加をきっかけにして「新たな社労士の仲間ができた」「仕事に新たなヒントを得た」などという声をいただいています。昨年は、グループごとに飲食をともにし、自



開催：平成30年9月5日(水)
場所：薬業健保会館



己紹介と共通テーマに関する情報や意見を交換し、30分程度で一斉に他のグループに移動して別の方々と交流していただく「ワールド・カフェ方式」で行いました。昨年の共通テーマは、①わが社の働き方改革と②わが社の個人情報保護策でしたが、今年も更に旬なテーマを企画していく予定です。

勤務等会員の新たな人脈づくり、これからの業務等に活かしていただくことができる有意義な場となるように、事務局一同精一杯準備に努めておりますので、最近の新規入会者の方をはじめ多くの勤務等会員の皆様の参加をお待ちしております。もちろん、開業会員の皆様もぜひご参加ください。会の詳細は、あらためてご案内いたします。

(勤務等部会 企画小委員会：増山 隆司)

平成29年度 第10回研修会

開催：平成30年3月15日(木)
場所：連合会館

LGBTに関する知識と 職場における法的留意点



講師
高井・岡芹法律事務所
弁護士
帯刀 康一氏

「LGBTに関する知識と職場における法的留意点」と題して、帯刀康一弁護士に登壇いただきました。

日本の職場におけるLGBT当事者の割合は、各種調査によれば6～8%とされており、どの職場にもLGBT当事者が勤務している、という前提で対応を検討する必要があります。

最初に性の多様性やLGBTの内容について説明があり、続いてLGBTに関連するハラスメントの防止策やカミングアウトを受けたときの留意点、実務的な諸問題（福利厚生・採用・解雇・配転・服装・トイレ等の問題）とその対応について解説がありました。

社内でのLGBTに関するセクハラ・パワハラ等のトラブルは、「無知」と「偏見」が元凶となっており、社員に対する社内研修が何より有

用とのことでした。

労働条件に関する諸問題については、LGBTであることが間接的に影響しているが、それ以外の理由が差別的取扱いの原因になっている「間接影響ケース」が今後、実務上の問題になってくるとのことでした。「間接影響ケース」の場合、個別の事案ごとに、①企業側の秩序維持の要請、②LGBT当事者の人格的利益、③企業側と当事者側の要請が対立した場合に、問題解決のための実質的協議を尽くしたか、を特有の考慮要素として、当該措置の有効性・適法性を判断することになるとのお話でした。

今回の研修でLGBTの基礎知識から実務対応まで幅広く学び、社労士としてLGBTをめぐる諸問題に着目していく必要性を改めて感じました。

(広報委員：家村 啓三)

平成30年度 第1回研修会

開催：平成30年5月15日(火)
場所：葉葉健保会館

必見！2018年版 採用と定着の 最新知識と事例セミナー

～人口減少時代のリアルな対策・ノウハウ～



講師
株式会社求人
代表取締役
石塚 毅氏

最新の採用成功のため、ノウハウを企業の求人コンサルタントとして活躍されている石塚毅氏よりご紹介いただきました。

まず、研修前半は、採用活動の基本としての「認知」の重要性についての解説でした。

採用とは、企業や求人内容を求職者へ「認知」させる競争です。スマホで簡単に検索できるようにすることは必須です。「認知」してもらう内容は「きん、しゃ、ふく、す」。これは「勤務条件、社風、福利厚生、スキル」の意味です。今の求職者は、金銭的報酬では判断せず、残業時間などの勤務条件、人間関係などの社風、福利厚生などで判断します。それらを求人票などで丁寧に情報提供することが採用成功に繋がるということでした。

研修後半は、採用成功ノウハウとして、ハローワークの求人票の活用法の提案でした。

そもそもハローワークの求人票はとってもお得です。まず、費用がかかりません。にもかかわらず、文字情報は929文字も記載できます。ハローワークの求人検索機では画像も見られるので、従業員が笑顔で頑張っている写真も貼付できます。ハローワークの求人票は「きん、しゃ、ふく、す」を伝えることでできる十分なツールなのです。

更に、ネットの世界では、新たに「求人情報専門の検索エンジン」が出現し、求職活動に活用され始めました。検索される求人情報には、ハローワークの求人票の情報も含まれます。そのため、ハローワークの求人票を単なる役所への届出書類ではなく、無料の求人広告と捉え直し活用するよう提案することができるということでした。

採用ですぐに活用できるノウハウも多く、実践的な内容の研修でした。(広報委員：青木 英治)

平成30年度 第2回研修会

開催：平成30年6月13日(水)

場所：薬業健保会館



年度更新業務の注意点

講師：中央労働基準監督署
労災課 労災保険給付調査官

加藤 善央氏

平成30年度の労働保険年度更新申告書作成について、ポイントと注意点を解説していただきました。まず今年度の制度改正は労災保険率、労務費率、第2種特別加入保険料率の改定です。平成29年度の確定保険料と平成30年度の概算保険料の算定では労災保険率が異なる事業があるため注意して処理していただきたいとのことでした。建設の事業については、事業の開始時期により消費税の取扱いが異なるので注意していただきたいとのことでした。

申告書の作成時の注意点として、「充当意思」欄の選択数字の記入漏れ、「延納申請」欄の延納回数の記入漏れが多いため、提出前に再度確認していただきたいとのことでした。また、申告した数字に誤りがあった場合の修正申告は9月28日(金)まで可能であり、それ以降は再確定申告になります。今回も大変勉強になる研修でした。

(広報委員：高木 裕子)



算定基礎届の作成のポイントと注意点

講師：千代田年金事務所
厚生年金調査課長

高橋 裕輝氏

まずは、適用事業所調査については、今年度は全国的に実施しないとのことです。

続いて平成30年の社会保険の改正についてですが、保険料率の変更、個人番号の利用等により各種申請・届出様式の変更、現物給与の価額の一部改定、随時改定に非固定的賃金の年間平均の保険者算定追加(平成30年10月から改正)等の説明がありました。この中の随時改定に非固定的賃金の年間平均の保険者算定追加ですが、詳細は今後決まるとのことです。

今年度の算定基礎届の注意点としては、届書様式が変更になったので、新届書への移行をお願いしたいとのことです。新届書では、70歳以上の被用者も一般被保険者と同一の届書となりました。旧届書でも受付できますが、その場合70歳以上の被用者に関しては、従来の別の届書が必要となります。また、今回より総括表に附表の内容が含まれたため、附表がなくなりました。

(広報委員：大宮 一成)

横須賀軍港めぐり



平成30年3月21日(水)に「YOKOSUKA軍港めぐり」に行ってきました。祝日だったこともあり、家族で参加しやすく、会員28名とその家族3名が参加しました。春分の日にも関わらず、季節外れの寒さに見舞われ朝から雨が降り、ところによっては雪もちらつくほどでしたが、船の中は暖かく45分のクルーズを楽しみました。

出航してすぐに潜水艦や軍艦が現れ歓声があがりました。軍艦の色はネズミ色一色。これは海の中は青ではなくネズミ色なので同化するためだそ



うです。驚いたことに素材にプラスチックを使用している船もあるとのこと。それは爆弾撤去のためには鉄でないことが必要なためだそうです。面白かった

ことは、先日軍艦を引退した「ちよだ」という船が停泊していたことです。みんなで親しみがある名前だと盛り上がりました。

下船した後は、世界三大記念館である戦艦三笠で館内を見学し、横浜中華街まで移動して中華料理に舌鼓を打ち懇親を深めました。

貴重な体験ができて大変うれしかったです。このような企画があればまた参加したいです。

(広報委員：末松 弘美)

5月22日、東京プリンスホテルにおいて当支部と日頃から親しくさせていただいている衆議院議員の山田美樹氏が所属する清和政策研究会の懇親の集いが開催され、支部会長が出席いたしました。当日は自民党の各派閥の代表、公明党の代表が登壇し盛大なものとなりました。

同日、山田美樹氏は衆議院の厚生労働委員会に出席し、参考人質疑において経団連労働法制本部長に対し、「罰則付時間外労働上限規則や同一労働同一賃金などの新しい制度を企業の現場で正しく運用していくために社会保険労務士の支援が不可欠である」と発言

されました。また、政治連盟と本会による都議会自民・公明・立民への働き方改革への参画・学校教育予算要望について山田美樹氏が自民党担当者として「労働環境の問題や社会保険の重要性を鑑みると社会保険労務士が学校教育の中で雇用と労働の問題について指導を行うことの意義は極めて大きい」と回答されました。現状、学校教育に携わった会員への報酬は実質東京会・支部が負担しており、受益者である学校法人・教育委員会へのアプローチ方法も転換する必要があると考えます。今後も関係団体と協働してまいります。

(政治連盟統括支部会長：橋本 敬司)

新入会員を紹介しします

平成30年3月1日(異動入会は1月11日)～平成30年5月31日

入会年月日	氏名	種別	入会年月日	氏名	種別	入会年月日	氏名	種別
H30.1.11	菅井 陸子	法人社員	H30.3.8	田嶋 亜也	勤務等	H30.4.1	藤田 保幸	勤務等
H30.2.13	日高 徹	法人社員	H30.3.14	山本 純	勤務等	H30.4.1	本田 協子	勤務等
H30.3.1	池田 久輝	法人社員	H30.3.20	田辺 恵子	勤務等	H30.4.1	松井 薫	勤務等
H30.3.1	清水 奈佳子	開業	H30.4.1	堀 智子	法人社員	H30.4.1	松下 英俊	勤務等
H30.3.1	庄司 雅行	開業	H30.4.1	音瀬 茂	開業	H30.4.1	山之内 大	勤務等
H30.3.1	宮本 隆治	開業	H30.4.1	山村 真也子	開業	H30.4.1	山本 厚子	勤務等
H30.3.1	山岸 育子	開業	H30.4.1	石橋 陽子	勤務等	H30.4.2	上野 英樹	開業
H30.3.1	蜂谷 基希	勤務等	H30.4.1	市川 一光	勤務等	H30.4.18	森永 英俊	法人社員
H30.3.1	兵頭 美樹	勤務等	H30.4.1	牛嶋 貴子	勤務等	H30.4.20	長江 克己	勤務等
H30.3.1	前田 慎介	勤務等	H30.4.1	古賀 久幸	勤務等	H30.5.1	石川 満	勤務等
H30.3.1	山本 美奈子	勤務等	H30.4.1	高名 愛	勤務等	H30.5.1	神戸 和	勤務等
H30.3.1	義原 花園	勤務等	H30.4.1	谷口 正史	勤務等	H30.5.1	山本 裕貴	勤務等
H30.3.1	李 春伊	勤務等	H30.4.1	野村 昌利	勤務等	H30.5.1	渡部 眞	勤務等
H30.3.2	嶽肩 敬子	勤務等	H30.4.1	馬場 亜貴子	勤務等	H30.5.15	宮戸 昌子	勤務等
H30.3.5	川端 重夫	開業	H30.4.1	引野 隆之	勤務等			

(44名)

あとかき

先日、近所にあるパン屋さんが「開店10周年！感謝をこめて。」という看板を出して賑わっていました。フランスパンが美味しいことで有名なのはもとより、店主の人柄の良さで地元では多くの人に愛されています。その日はいつも増して賑わっていましたが、みなさん買い物にきたというよりはお祝いにきた雰囲気でした。そんな中、ふと今の自分の仕事はどうであろうかと考えました。ぜひ私もこのパン屋さんのように節目の時にはお客様から喜ばれる社会保険労務士になれるよう、日々精進しようと思います。

(広報委員：帆苺 剛)

今年の春は「何年ぶり」、「記録更新」という言葉をよく耳にしました。何の記録かという気温。3月には最高気温を各所で更新、名古屋、京都での夏日は20年ぶり、4月には真夏日続出等、1日で10度以上の気温差がある日もあり、体調を崩される方も多かったのではと思います。今年の夏も予報では猛暑だそうです。夏といえば、花火やお祭り等、夏ならではの楽しみが待っています。夏を満喫するために、無駄な残業をせず、ジムに通い身体改革をし、鍛えて生産性を向上し、体力をつけて今年の猛暑を乗り切りたいと思います。

(広報委員：小田 香里)